



第110号

発行/
北海道健康づくり財団
札幌市中央区大通西6丁目
TEL (011) 232-5500
FAX (011) 232-4091
http://www.hokkaidohealth-net.or.jp

『平成27年度案内件数の分析 ～ウィンドウ2016から～』

平成27年度における救急医療情報案内センターへの問合せ件数をとりまとめた結果、75,812件となり、平成26年度と比較すると、7,049件の減少となりました。地域別においても6地域全てで減少がみられ、減少の多かった道南、道央、道北地域を合わせると6,144件の減となりました。

また、診療科別でもほぼ全科で減少しており、特に内科では2,241件減の22,040件、小児科は1,937件減の13,228件となりました。

一方、救急医療・広域災害情報システムホームページへの総アクセス件数は、前年度とほぼ横ばいの311,491件、パソコンやスマートフォン、携帯電話による道民からのアクセス件数は、158,550件となり、各種媒体による本システムの情報提供も一定程度浸透してきているものと考えています。

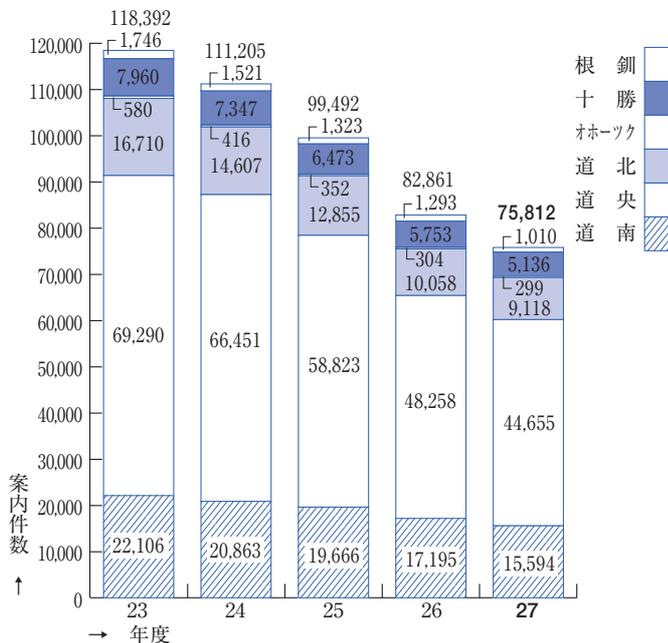
この減少の主な要因としては、近年の情報提供ツールの多様化に加え、主要都市では休日当番医を増加するなどの迅速な対応が図られてきていることや、インフルエンザ予防のために積極的に予防接種を受けたり、手洗い・うがいの励行やマスクの着用といった日頃の予防対策の定着が挙げられるものと思われます。しかしながら、1月末から2月にかけては、道内でもインフルエンザの流行があり、特に2月には前年度より772件問合せが多くなる傾向がみられました。

情報案内センターへの問合せ件数は、年々減少してきてはおりますが、各郡市医師会の協力のもと、全道の医療機関からいただいた情報を的確に道民の皆様へ提供する重要な役割をこれからも担っていきたく思っております。

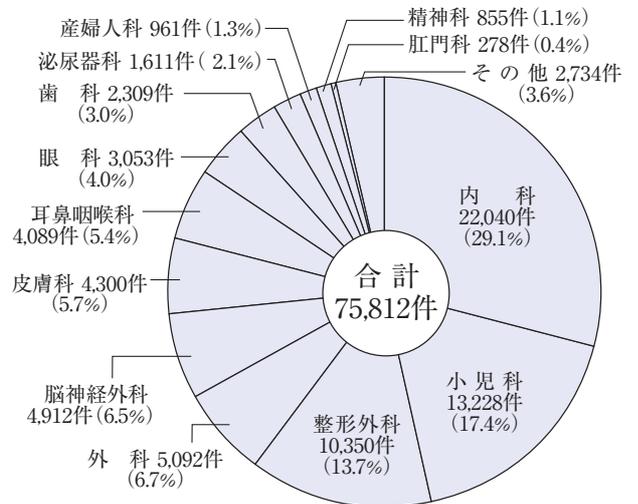
そして、平成28年度も、道民が安心して医療機関を受診できるようオペレータをはじめ関係職員一同、一層の努力をして参りますので、よろしくお願い致します。



1 年度別地域別案内件数の推移 (平成23～27年度)

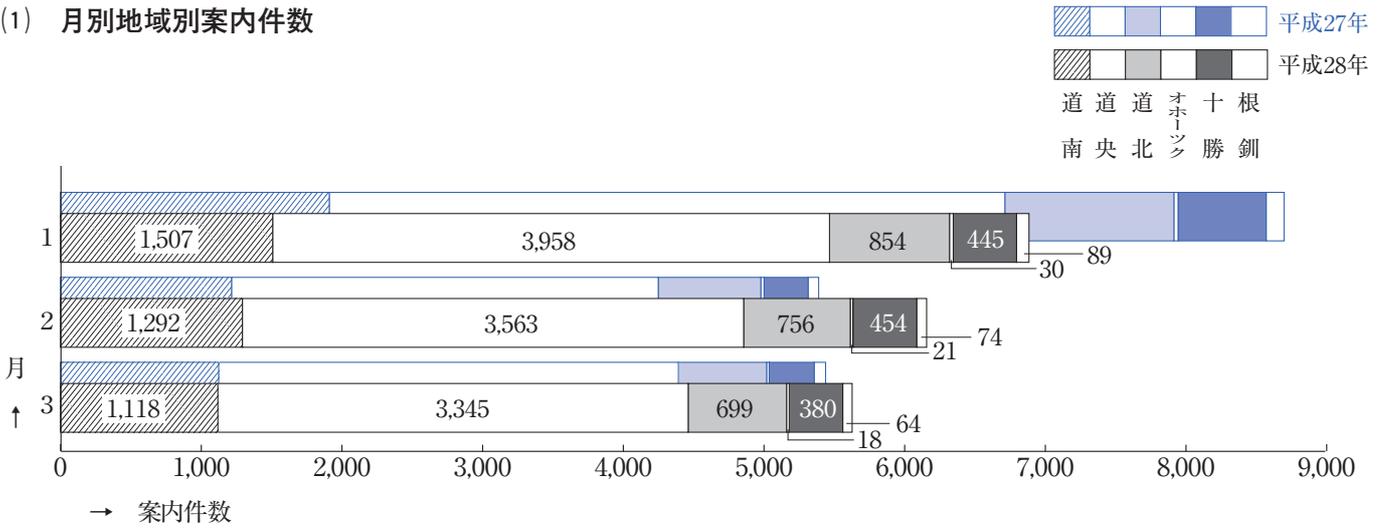


2 診療科別案内件数 (平成27年度)

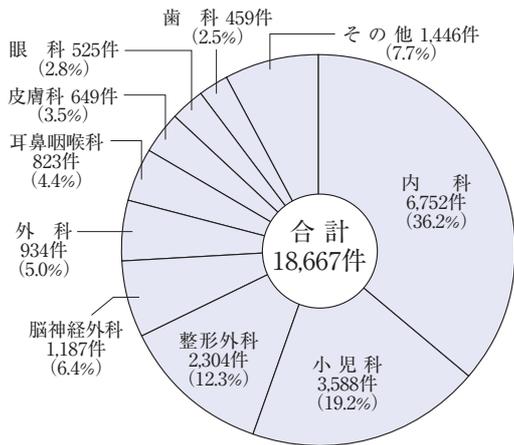


救急医療情報案内センター案内状況（1月～3月）

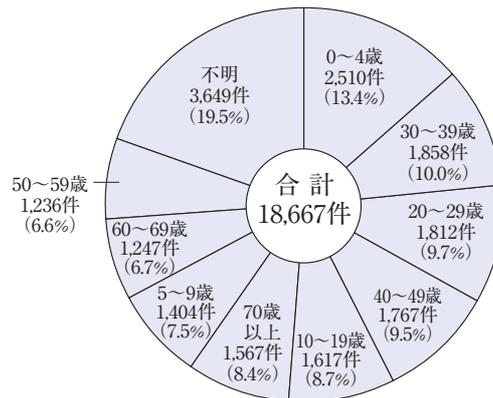
(1) 月別地域別案内件数



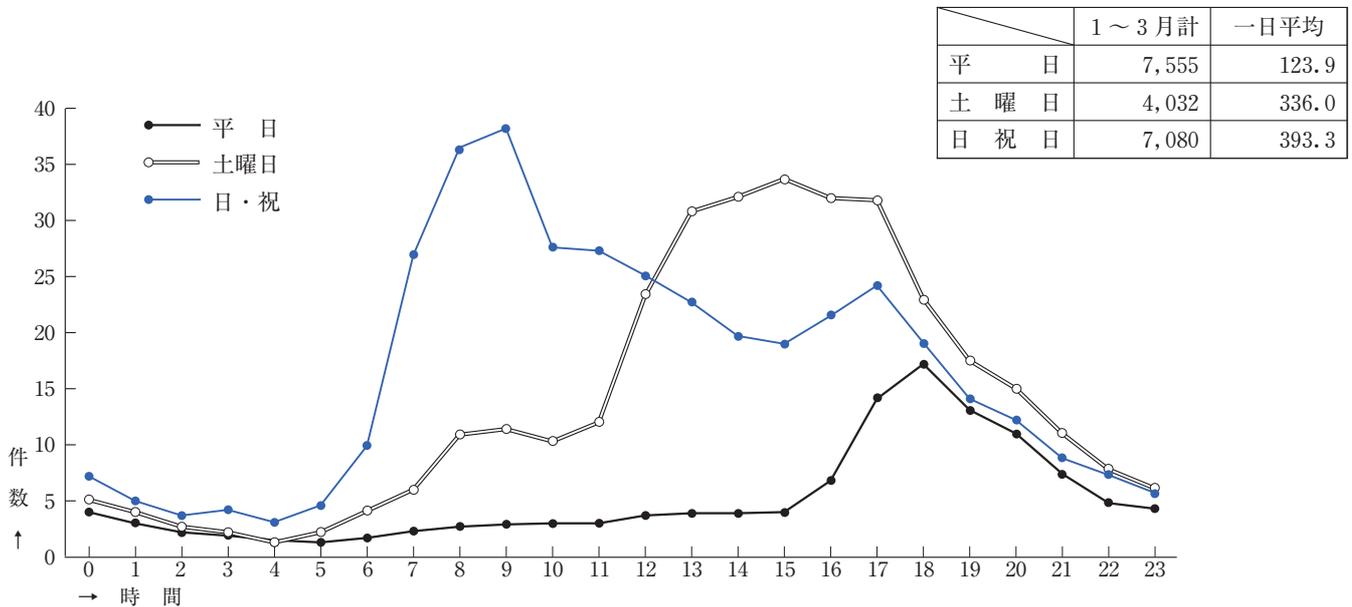
(2) 診療科別案内件数



(3) 年齢階級別案内件数



(4) 曜日別時間帯別1日平均案内件数

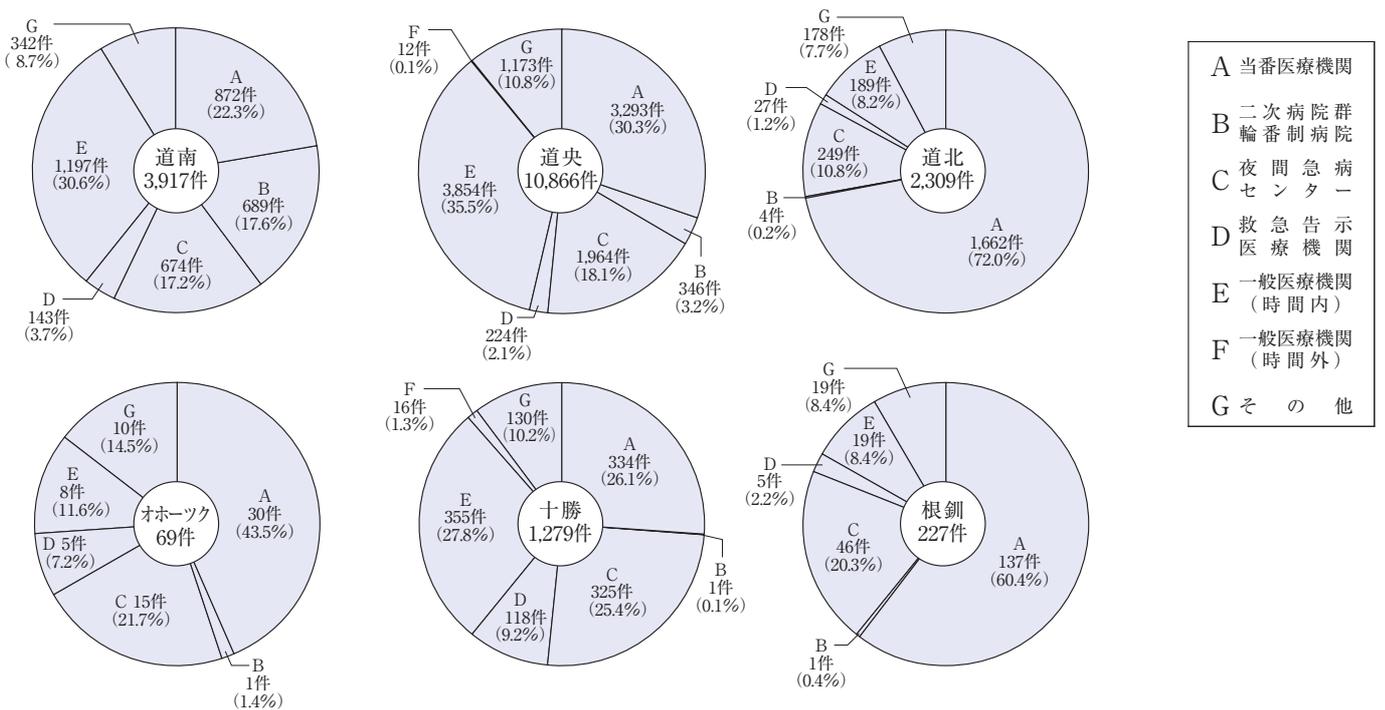


(5) 市町村別案内件数

道南 (18市町村)		道央 (70市町村)									
函館市	3,456	札幌市	9,065	伊達市	19	神恵内村		北竜町	1		
北斗市	238	小樽市	92	北広島市	204	積丹町		沼田町	3		
松前町	1	室蘭市	91	石狩市	202	古平町	1	豊浦町	1		
福島町	1	夕張市	12	当別町	39	仁木町		壮瞥町	2		
知内町	4	岩見沢市	28	新篠津村	4	余市町	7	白老町	8		
木古内町	7	苫小牧市	132	島牧村		赤井川村	4	厚真町	4		
七飯町	141	美唄市	5	寿都町		南幌町	30	洞爺湖町	7		
鹿部町	22	芦別市	1	黒松内町		奈井江町		安平町	8		
森町	25	江別市	438	蘭越町	2	上砂川町		むかわ町	3		
八雲町	7	赤平市	1	ニセコ町	7	由仁町	10	日高町	7		
長万部町		三笠市	3	真狩村	1	長沼町	28	平取町	3		
江差町	6	千歳市	113	留寿都村	7	栗山町	18	新冠町	9		
上ノ国町	3	滝川市	8	喜茂別町	1	月形町		浦河町	6		
厚沢部町	2	砂川市	1	京極町		浦臼町		様似町			
乙部町		歌志内市	1	倶知安町	11	新十津川町		えりも町	2		
奥尻町		深川市	29	共和町	1	妹背牛町	4	新ひだか町	16		
今金町		登別市	37	岩内町	3	秩父別町	2				
せたな町	4	恵庭市	124	泊村		雨竜町					

道北 (41市町村)		オホーツク (18市町村)			十勝 (19市町村)			根釧 (13市町村)		
旭川市	2,221	美深町		北見市	38	帯広市	1,030	釧路市	215	
留萌市		音威子府村		網走市	13	音更町	121	根室市	2	
稚内市	2	中川町	1	紋別市	3	士幌町	8	釧路町	3	
士別市	3	幌加内町		美幌町	4	上士幌町	5	厚岸町		
名寄市	3	増毛町		津別町		鹿追町	3	浜中町		
富良野市	8	小平町	1	斜里町	3	新得町	7	標茶町		
鷹栖町	3	苫前町		清里町		清水町	8	弟子屈町	1	
東神楽町	12	羽幌町	4	清里町		芽室町	17	鶴居村	1	
当麻町	14	初山別村		小清水町	1	中札内村	4	白糠町	3	
比布町	1	遠別町		訓子府町		更別村	2	別海町		
愛別町	5	天塩町		置戸町		大樹町	3	中標津町	2	
上川町	3	猿払村		佐呂間町	2	広尾町	2	標津町		
東川町	10	浜頓別町		遠軽町		幕別町	57	羅臼町		
美瑛町	9	中頓別町		湧別町	1	池田町	5			
上富良野町		枝幸町		滝上町	1	豊頃町	2			
中富良野町		豊富町		興部町		本別町	1			
南富良野町	1	礼文町		雄武町		足寄町	3			
占冠村	4	利尻町		大空町	3	陸別町				
和寒町	2	利尻富士町				浦幌町	1			
剣淵町	1	幌延町								
下川町	1									

(6) 地域別・案内機関別件数



応需情報の登録と検索状況 (1月~3月)

(1) 医療機関

Table with 14 columns: 地域別, 郡医師会別, 市別, 応需登録機関数, 登録機関数, 登録延件数, 検索機関数, 検索延件数, 地域別, 郡医師会別, 市別, 応需登録機関数, 登録機関数, 登録延件数, 検索機関数, 検索延件数. Rows include 道南, 道, 北, オホーツク, 十勝, 根釧, and 合計.

(2) 消防機関

Table with 6 columns: 地域別, 参加機関数(A), 検索機関数(B), B/A(%), 延件数(C), C/B(件). Rows include 道南, 道央, 道北, オホーツク, 十勝, 根釧, and 合計.

いきいき INFORMATION

平成27年度高齢者緊急通報システム 受信センター業務を終えて

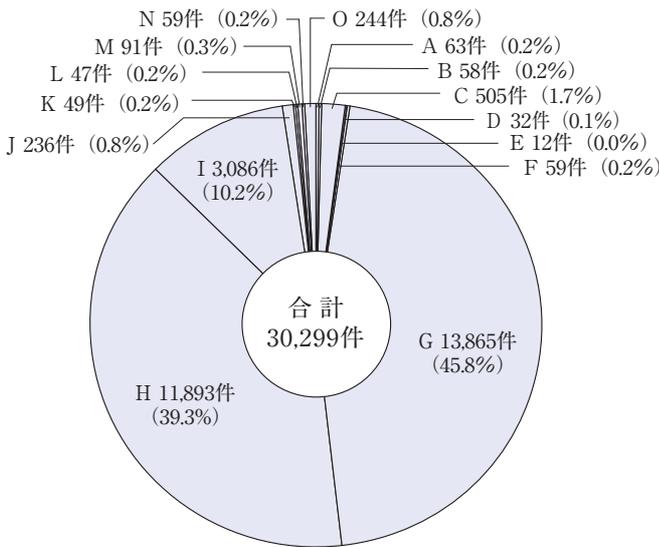
平成27年度の高齢者緊急通報システム受信センター業務につきましては、4月に仁木町から、8月には幕別町から新たにご契約をいただき、年度末には47市町村となり、緊急通報装置の設置世帯は234世帯増の2,322世帯となっております。

急外対応を含めた受信件数は全体で1,140件増の7,836件となりました。今年度もスタッフ一同、高齢者等の安心な毎日のサポートに努めますので、皆様方には、引き続き、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

- 実施状況 (平成28年3月31日現在)
○受託市町村数 47市町村
○設置世帯数 2,322世帯
○受信件数 7,836件 (緊急182件/緊急外7,654件)
◇安否確認・健康相談 電話サービス実施市町村数 43市町村 (うち、毎月実施市町村数 16市町村)
◇延実施世帯数 13,980件

道民向け情報の利用状況 (1月～3月)

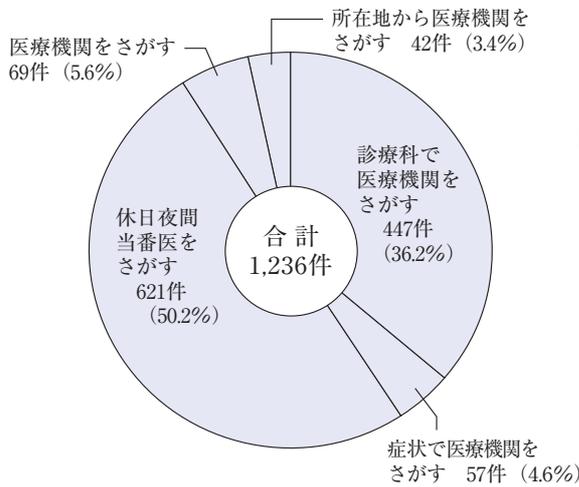
(1) 道民向けホームページ利用状況



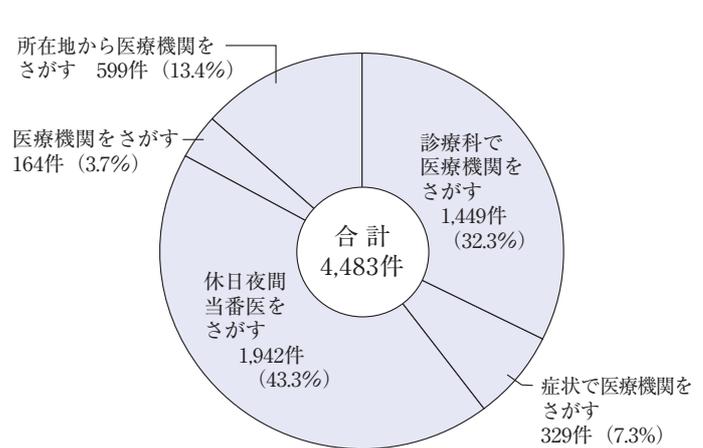
- A 急に病気になったとき
- B けが・事故
- C こどもの病気やけが
- D 眼・耳・鼻・のど・皮膚の病気やけが
- E 女性特有の診療
- F 歯・歯肉痛
- G 診療科で探す
- H 休日・夜間当番医を探す
- I 名前で探す
- J 特殊診療機能
- K 予防接種・検診システム
- L リハビリ・介護・在宅診療
- M 外来に係る条件
- N その他の条件
- O Foreign Resident's Guide

※「A 急に病気になったとき」は道民向けホームページの「急な頭痛」「意識障害」「急な胸痛・呼吸困難」「急な腹痛」「吐血・咯血」「中毒」の合計となります。

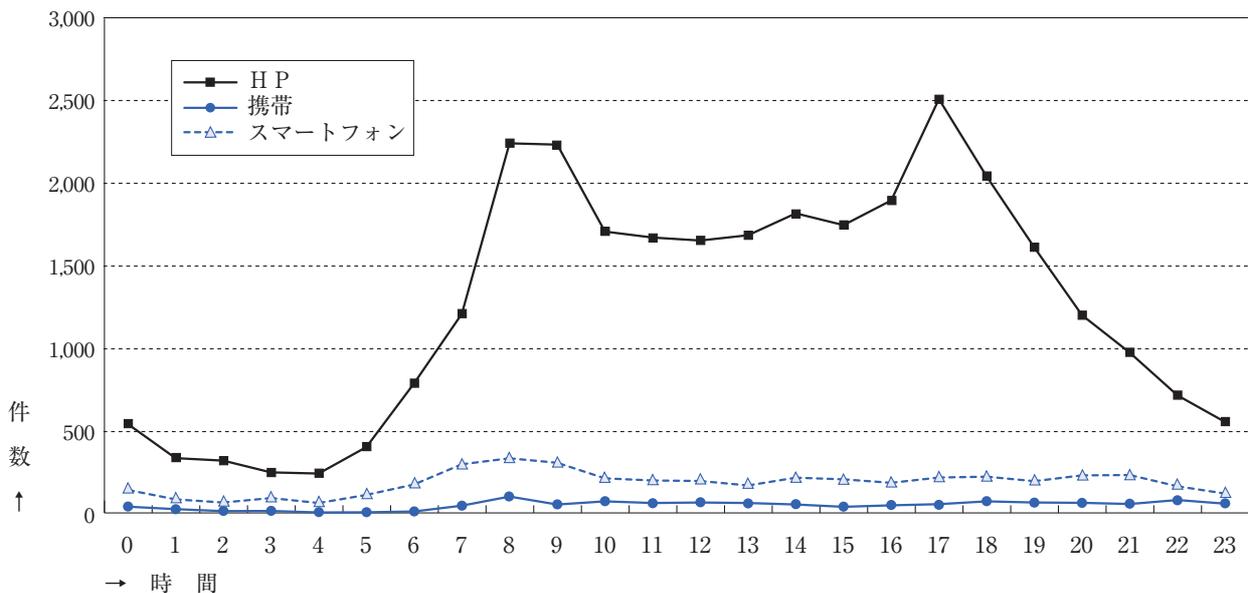
(2) 携帯電話ウェブサイト利用状況



(3) スマートフォンウェブサイト利用状況



(4) 時間帯別利用状況



	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
HP	542	336	321	250	243	403	788	1,207	2,237	2,229	1,704	1,668	1,650	1,682	1,814	1,743	1,892	2,504	2,037	1,608	1,199	973	715	554
携帯	43	28	16	17	8	9	14	49	104	56	75	65	68	65	56	42	51	58	75	68	66	59	83	61
スマートフォン	144	87	68	95	65	114	177	299	335	308	214	201	198	171	218	208	187	219	224	197	232	234	166	122

健康づくり INFORMATION

●健康教育用教材の貸出について

今年度の新規教材として、乳がん、高齢者の口腔ケア、薬物などに関するDVDや、がん予防、危険ドラッグシリーズのパネルのほか、加速度脈波計など（下表参照）を整備しましたので、健康イベント・教室等を開催される際には是非ご活用ください。

新規教材名	内 容
加速度脈波計BCチェッカー	年齢、性別の登録を行い、センサーに指を20秒入れるだけで、血管年齢、末梢血液循環の血流の機能状態を測定・評価できます。結果については、プリントアウトできます。
AEDトレーニングキット	AEDの訓練用の簡易トレーニングキットで、成人用・小児用のパッドが用意されています。付属のDVDにより指導員がいなくても簡単に心肺蘇生法を学べます。
デュアルタイプ体組成計インナーキャンデュアル	表示項目が世界初の筋肉の質を分析する「筋質点数」をはじめ、体重、体脂肪率、内臓脂肪レベル、筋肉量、筋質点数、推定骨量、BMI、体内年齢、基礎代謝量、体水分率を表示。プリントアウト不可のため、測定結果の記入シートを用意しています。
スタンド型手洗いチェッカーBLB	専用ローションを汚れに見立てて塗り、手洗い後、特殊ライトの下に手をかざすと洗い残しが光ります。多人数での手洗い評価に最適です。

●すこやかロード認定事業の実施

今年度の標記事業の申請締切は7月1日（金）までとなっております。なお、認定ロードの普及推進にかかる事業に対して翌年度から2年間助成を受けることが出来ます。

●ノルディックウォーキング普及推進員養成講習会の実施

6月25日（土）浦河町において、北海道浦河保健所との共催により開催します。詳細は財団のホームページをご覧ください。

最近の財団の動き



- 2月22日 第2回糖尿病等生活習慣病予防のための人材育成事業ワーキング
- 3月2日 第8回評議員会（決議の省略）
- 3月4日 第10回理事会

グラニテ

しょくいんエッセイ

『マンションのリフォーム』

昨年、20年間一緒に暮らした愛猫を天国へ見送ったのを機会に、古くなったお風呂やキッチンの性能への不満がつのり、住み始めた頃とは生活スタイルも変化して間取りの変更などもしたいと思いつつも、高齢の猫には騒音や住環境の変化は大きなストレスになると思い実行できずにいたリフォームをすることに決めました。

マンションリフォームに関する本を何冊も購入してイメージを膨らませ、ショールーム巡りを続けていたある日、近所のショッピングセンターでリフォーム相談会なるものが開催されると知り、ものは試しと夫と二人で行って見たところ、担当してくれた女性の対応と提案が良くサクサクと話は進み、11月の初旬から約3週間の工事が始まりました。



当たり前ではありますが、様々な物をどのメーカーのどの色形にするか等々、選択すべきことが予想以上にあって、膨大な量のカatalogやサンプルを見たり、担当者と細かい部分の打ち合わせがあったり、ショールームに足を運んだりと休日もやること盛りだくさんで疲れきってしまい、外から見えない収納引出しの取手の色を問われた時には「もう何でもいいです！」という言葉が思わず喉元まで出かかる始末。

住みながら工事をする選択をしたので、浴室工事中の2日間だけホテルに宿泊し、それ以降は工事しない6畳の寝室に最低限の生活用品を詰め込み、洗濯物がぶら下がる中でカセットコンロとフライパンを駆使して調理するサバイバルさながらの生活を送りました。

マンションのリフォームでこれだけ苦労したのだから、一から自分の理想の家を設計して建てるとなればこの何倍も大変なのだと思われ、「うわあ、それは無理」と思ってしまう面倒くさかりの私にはマンション暮らしが身の丈に合っているのでしょうか。

苦労して(?) 手に入れた理想の部屋は、完成と同時に捨て猫2匹を引き取り、猫仕様となるよう自分たちでちょこちょこDIYを加え癒し効果満点の空間となりました。

居心地が良すぎて引きこもり状態になってしまいがちなのが目下の悩みです。(S・Y)



北海道救急医療・広域災害情報システム/HOKKAIDO Medical Information System

★救急医療情報案内センター（24時間体制）

※ 医療相談は行っておりません
フリーダイヤル

0120-20-8699

携帯電話・PHS

011-221-8699

番号はお間違えのないように

★インターネット（パソコン・携帯端末共通）

<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>



QRコード

左のQRコード（2次元バーコード）を携帯端末で読み取り、登録が出来ます。